

事業概要

**コンソーシアム名：**金型プレス加工IT化推進コンソーシアム

**事業概要：**販売管理システムと金型プレス加工生産管理システム間での受発注や生産指示、出荷指示等を連携することで、欠品や誤入力等による機会損失を抑制し、生産性の向上を図る。

**【取組地域】**

・大阪府藤井寺市

**【対象業種】**

・金属製品製造業

**【対象業務】**

・販売管理、生産管理

コンソーシアム構成員

**幹事者：**昭栄製作所  
**中小ユーザ企業：**株式会社昭栄製作所

**ITベンダー等：**株式会社I・C・S

現状の業務課題

販売管理システムと生産管理システムが連携しておらず、リアルタイムの受発注データを製造計画へ反映できないため、生産計画担当者が長年の勘と経験から手動で仕入、生産管理業務を行っている。そのため、発注ミスや在庫数の不一致（二重管理）等による製造計画の急な変更が発生し、計画通りの生産・納品に支障を来している。

連携させるITツール

『みまさか販売2020』：販売管理システム  
『i-MESPER』：金型プレス加工業向け生産管理システム

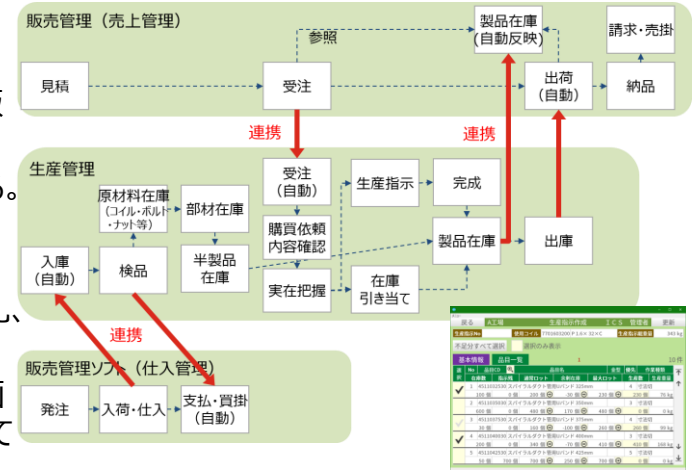
主な取組内容

■課題の解決のために本事業で取り組むこと

- ▶ 金型プレス加工業界向けの固有システムである生産管理システムとあらゆる業界に適用可能な販売管理システムの標準連携モデルを整備する。
- ▶ 受発注や製品在庫の自動連携により、2重入力や2重管理が発生していた業務フローを改善する。

■事業終了後に実現するツールの連携と業務フロー

- ▶ 金型プレス加工業では素材やサイズの異なる多様なコイルシートからシャーリング加工し圧造、穿孔、溶接、研磨・鍍金等の様々な加工を経た複数の仕掛品を一つに組み立てて製品としている。
- ▶ 販売管理システムとの連携により取引先からの受発注を即時連携することで、現時点の生産計画と共に現場に見える化されるため、シニア層の熟練職人（生産計画管理者）が経験や勘に頼っていた業務を可視化されたデータを基に若手に継承できると考えている。



次年度以降の展望

- ・ ITツールの連携により業務効率化が格段に進むことで、労働生産性が全社ベースで3%/年の向上が見込まれる。
- ・ 同業者に業務への具体的な適用事例や効果を幹事社から紹介すると共に、会計システム等との連携へと拡張したい。

定量的な成果目標

①労働生産性（事業終了後）

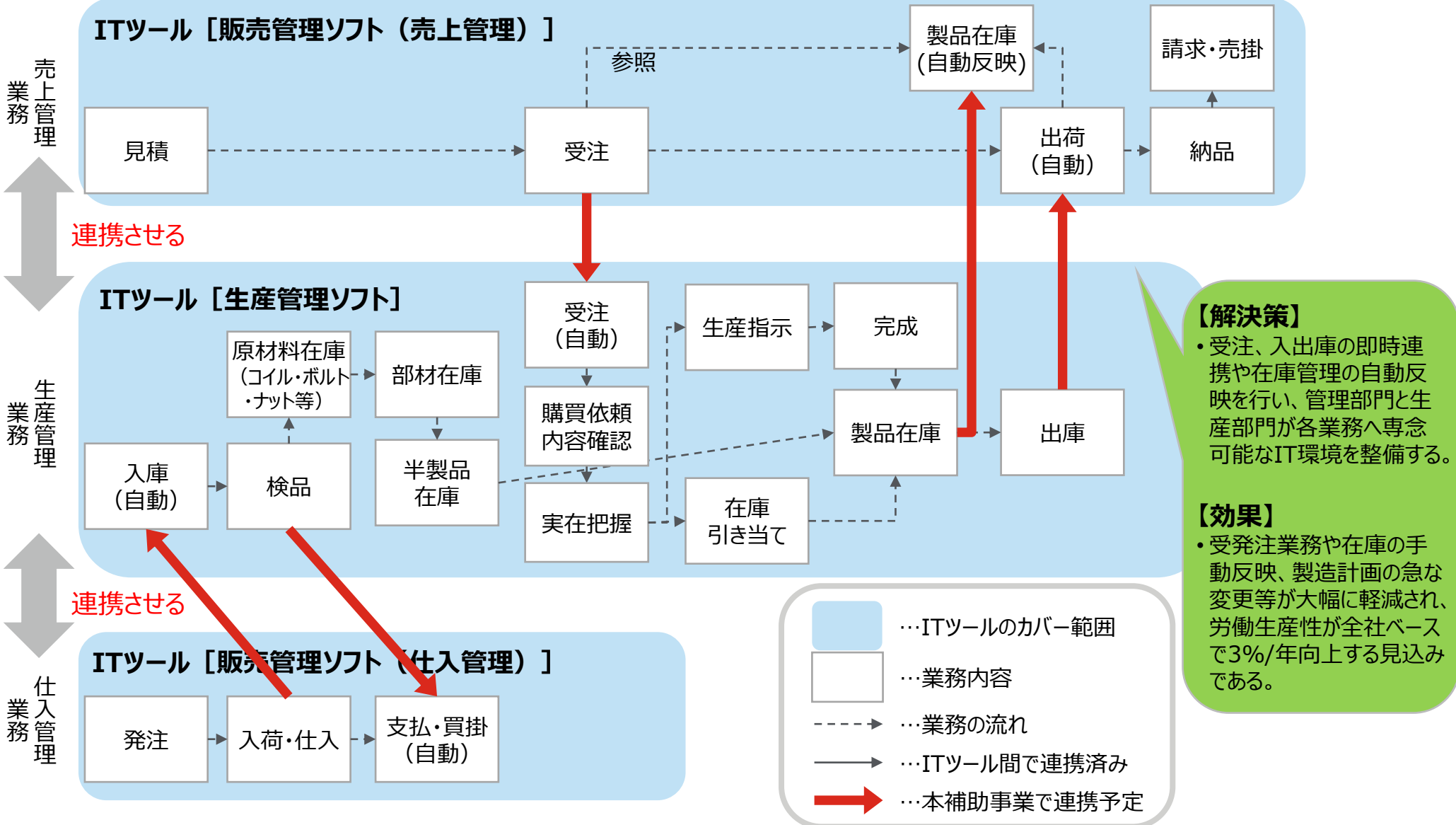
1年後：3%、2年後：6%、3年後9%

②非生産時間の削減率・向上率（事業終了後）

現状80時間/月⇒1年後：48時間/月、2年後：28.8時間/月、3年後17.3時間/月

# 受注や製品在庫の即時連携、および2重入力・2重管理の改善により機会損失と不要な労力発生を抑止し、労働生産性が全社ベースで3%/年の向上が見込まれる。

## ITツールの連携による生産性向上の取組（アフター）



**【解決策】**  
 ・受注、入出庫の即時連携や在庫管理の自動反映を行い、管理部門と生産部門が各業務へ専念可能なIT環境を整備する。

**【効果】**  
 ・受発注業務や在庫の手動反映、製造計画の急な変更等が大幅に軽減され、労働生産性が全社ベースで3%/年向上する見込みである。